

# 令和 5 年度 文京区障害者地域自立支援協議会

## 第 3 回就労支援専門部会

令和 6 年 2 月 20 日 (火)

10 時 00 分から 12 時 00 分

文京シビックセンター 障害者会館 A・B 会議室 ・オンライン ハイブリッド

### 会 議 次 第

#### 1 開 会

#### 2 議 事

- (1) 文京区障害者地域自立支援協議会 全体会について【資料第 2-1 号】【資料第 2-2 号】
- (2) 第 20 回共生のための文京地域支援フォーラムについて【資料第 3 号】
- (3) 意見交換  
各事業所における現状と課題について (1 人 5 分程度)

#### 3 閉 会

#### <配布資料>

- ・令和 5 年度第 3 回文京区障害者就労支援専門部会委員名簿・・・・・・・・・・・・・・【資料第 1 号】
- ・文京区障害者地域自立支援協議会 全体会のご案内・・・・・・・・・・・・・・【資料第 2-1 号】
- ・就労支援専門部会 全体会資料・・・・・・・・・・・・・・【資料第 2-2 号】
- ・第 20 回 共生のための文京地域支援フォーラム 企画 (案)・・・・・・・・・・・・・・【資料第 3 号】

## 令和5年度文京区障害者地域自立支援協議会 就労支援専門部会委員名簿

役職名	委員名	所属機関・団体・施設名
副会長	志村 健一	東洋大学福祉社会デザイン学部教授
部会長	瀬川 聖美	社会福祉法人本郷の森理事長(三丁目分室)
副部会長	市川 礼雄	飯田橋公共職業安定所専門援助第二部門統括職業指導官
委員	藤枝 洋介	障害者就労支援センター所長
〃	阿部 優美	東京障害者職業センター 障害者職業カウンセラー
〃	山口 裕紀子	筑波大学大塚特別支援学校進路指導主事
〃	小野寺 肇	都立王子特別支援学校主幹教諭
〃	池田 直矢	東京大学医学部精神科デイホスピタル
〃	小泉 洋平	小石川メンタルクリニック リワークデイケア
〃	野村 育代	ジョブリッジ飯田橋 サービス管理責任者
〃	阿部 光実	銀杏企画三丁目職業指導員
〃	平井 芙美	アビーム管理者・サービス管理責任者
〃	小林 美千代	工房わかぎり施設長
〃	中瀬 茂由	大塚福祉作業所主任
〃	有村 秀一	トヨタグループス(株)代表取締役社長
当事者委員	天野 亨	
〃	鶴田 秀昭	
区 委員	渋谷 尚希	障害福祉課 障害福祉係長
〃	小谷野 恵美	保健サービスセンター(本郷支所)
ゲスト委員	松下 功一	は〜と・ピア2 施設長
事務局	藤枝 洋介	障害者就労支援センター
〃	皆川 譲	障害者就労支援センター
〃	横井 紗也奈	障害者就労支援センター

# 文京区障害者地域自立支援協議会 全体会のご案内

## ☆開催目的

文京区では、地域の障害者等を支援する方策を総合的に推進することを目的に、文京区障害者地域自立支援協議会を設置し、地域の関係機関によるネットワーク構築の推進を図っております。

この度、各専門部会の活動を理解し、部会間の連携の充実を図る目的から、全体会を開催します。

### ◆日時

令和6年3月18日(月) 14:00~16:30

### ◆場所

文京アカデミーレクリエーションホール(シビックセンター地下1F)

### ◆対象

自立支援協議会委員・各専門部会委員、事務局等

## ☆内容(予定)

1 自立支援協議会全体会の趣旨説明

2 区の現状・制度説明

3 当事者部会委員より半生を語る

当事者委員より、これまでの生活で感じたことなどを発表いただきます

4 専門部会より活動発表

5 トークセッション

「自立支援協議会のこれまでとこれから」をテーマに行います

6 当事者部会委員より感想

当事者委員より、本日の感想、部会に参加しての感想を発表いただきます

## 《申込方法》

QRコードまたはお電話からお申込ください

提出先 文京区障害福祉課障害福祉係 TEL:03-5803-1211



# 障害者地域自立支援協議会 就労支援専門部会

就労ステージ  
による

地域生活/日中生活

就職準備期

就労期

ライフイベント  
による

就職

育児

転居

卒業

介護

異動

休職

退職

セカンドライフ

精神科デイケア 特別支援学校 企業

地域活動支援センター

就労移行支援 HW

就労定着支援事業

就労継続支援B型

障害者職業センター

就労継続支援A型

障害者就労支援センター

就業・生活支援センター

**支援の切れ目・就労機会の切れ目について協議してきました。**

## 令和元年度～令和5年度の取り組み内容

### ①文京区版 障害者就労支援ハンドブックの作成

就労を目指す方、支援者、雇用主、関係機関の分野を横断した障害者の就労支援に関する基本的な情報の共有が不足しているという課題の協議から、障害のある方、ご家族、支援者、企業の方々など、幅広く利用いただくことを目的に就労に関する様々な情報を掲載したハンドブックを作成しました。



### ②週20時間未満の働き方について協議・アンケートの実施・区内事例の共有

短時間の仕事ができる場があると、就労継続支援B型の利用者も就労へ挑戦しやすい・多様な働き方の理解啓発・制度の壁による短時間雇用の難しさという課題から、地域における週20時間未満での就労について協議を行いました。

# 第20回共生のための文京地域支援フォーラム 企画(案)

## 目的

障害のある人たちへの理解を積極的に周知・啓発し、偏見や虐待等のない地域を目指し、権利擁護支援の推進を図る。

## ねらい

「就労」「働く」というキーワードで、一般就労、A型、B型などでの就労、「身近な区内で仕事を行っている姿、行おうとしている姿」を知ってもらう。

## 日時

令和6年11月26日(火)  
午前及び午後(予約)

## 場所

文京シビックセンター 4階 シルバーホール

01

当事者の働いている様子・職場の動画上映

実際に働いている姿、職場での様子、業務内容などを動画で紹介。

02

当事者に登壇してもらい話をさせていただく

仕事内容、就職したきっかけ、仕事のモチベーションややりがい、参加者へ伝えたいメッセージ

03

従業員(当事者) + 上司 + 支援者

職場の上司や支援者も登壇し、会社の紹介、職場のことなど話をさせていただく。支援者からはどんな関わりをしているのかなどを話していただく。